

インターロッキングブロック舗装 Technical Report

－ 施工編 － (その6)

Vol.38

1. レベル出し

レベル出しについて以下に示します。

—— ブロック仕上がり高さについての注意点 ——

- (1) 縁石や境界ブロックの高さに合わせて、水糸を張ります。
- (2) 仕上がり高さが、縁石や境界ブロックの天端より低い場合は、側面に墨出しをします。
- (3) 墨出しができない場合は、丁張りを設置して水糸を張ります。

注) 敷設面の墨出しやポイント出しは、建設業者に依頼します。

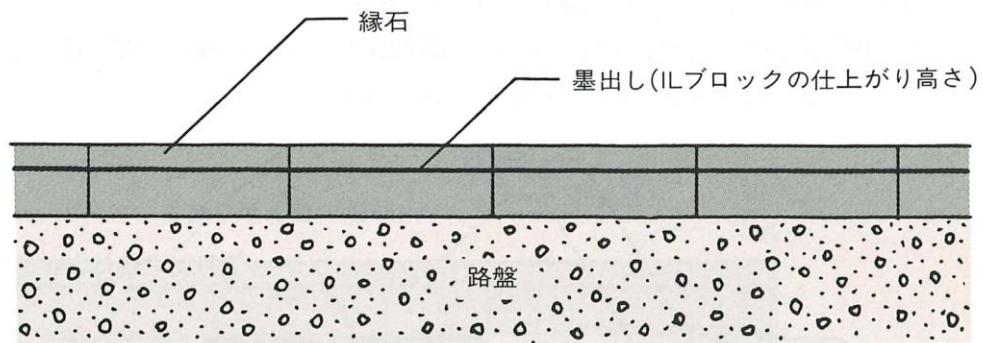
◆用意するもの：水糸、鉛筆、チョーク、マジック、墨壺、ハンマー、釘、丁張り、水準器、レベル

(1) 縁石や境界ブロックと同じ高さの場合



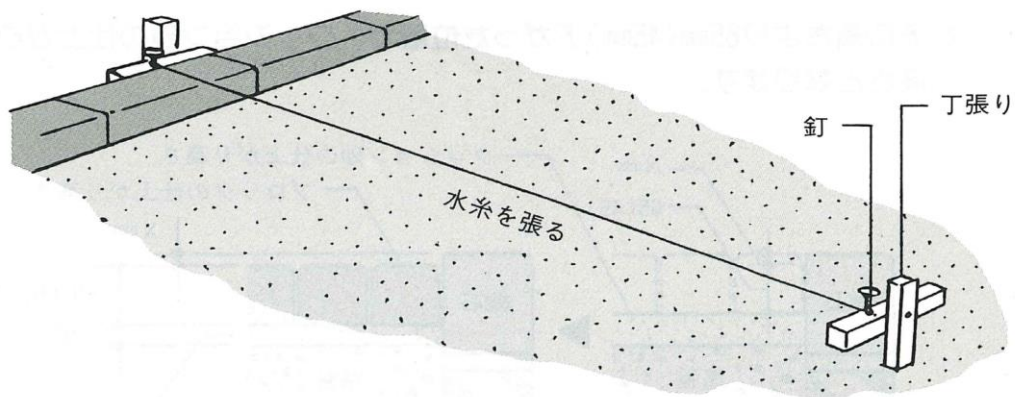
▲高さに合わせ、水糸を張り確認。

(2) 縁石や境界ブロックの天端より低い場合



縁石や境界ブロックの側面にILブロックの仕上がり高さを墨出しする。

(3) 縁石や境界ブロックがなく墨出しができない場合

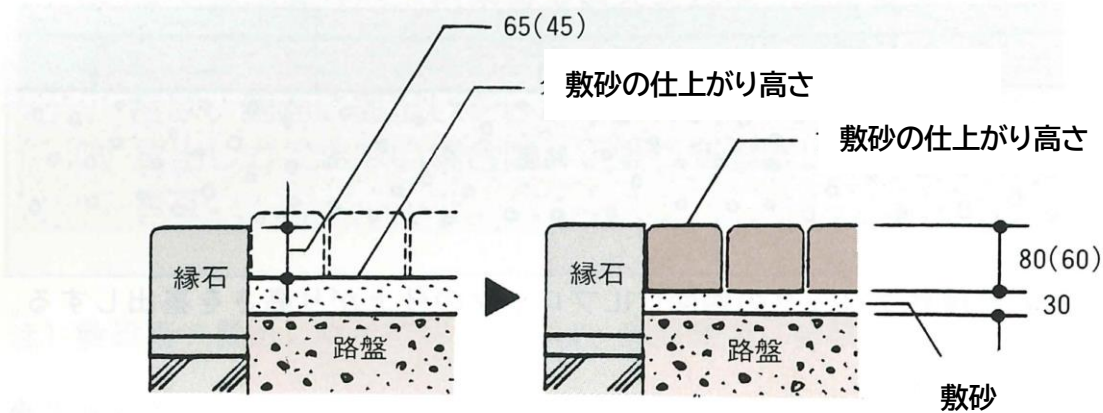


丁張りを設置し、水糸を張ってブロックの仕上がり高さを設定。

レベル出し手順

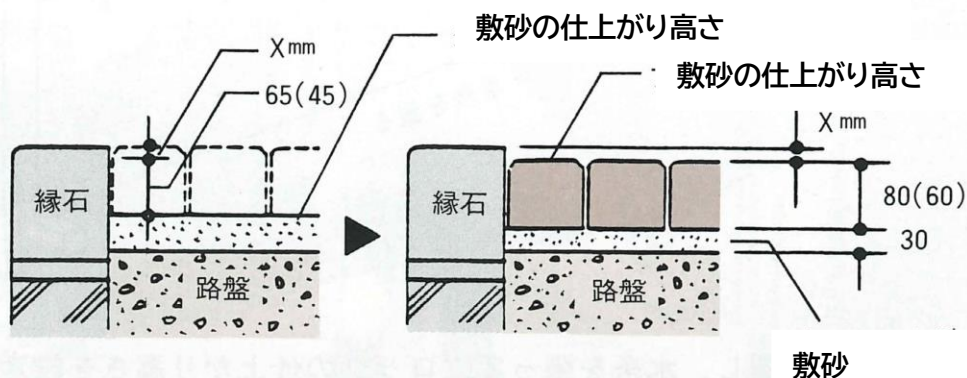
(1) 縁石や境界ブロックの天端に合わせる場合

- ① 砂の沈み代を15mm程見込んで、縁石より65mm(45mm)下がった位置が、敷砂の仕上がり高さとなります。



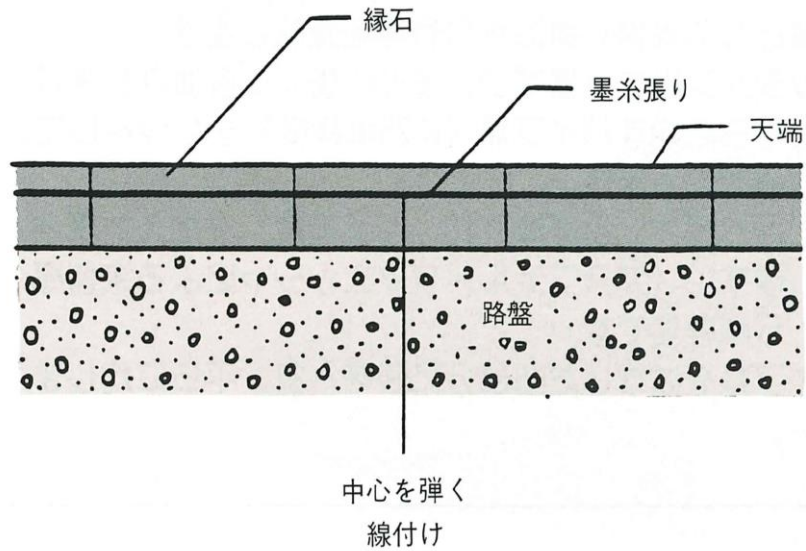
(2) 仕上がり高さが、縁石や境界ブロックの天端より低い場合

- ① 天端より何mm低い位置が、ブロック仕上がり高さなのかを確認します。
- ② その高さより65mm(45mm)下がった位置が、敷砂の仕上がり高さとなります。



墨出し手順

- (1) レベル出しが終わったら、墨壺等により墨出しを行います。
- (2) 墨糸の中心を弾き、線を付けます。



- ※ ILブロックの仕上がり高さを建設業者と打ち合わせます。
- ① 天端に合わせるか、どうか？
 - ② 水勾配をどうとるか？

以上